

令和3（2021）年度
外部評価委員による評価結果
（基準6 内部質保証）

I. 評価者

所属・役職 情報・システム研究機構・監事/東京家政学院・理事長
氏名 吉武 博通

II. 基準6全体の総評

自己点検・評価について、事業計画の推進状況の確認と大学が受審する認証評価機関が定める評価基準に基づく確認の2つを対象として行っており、両方を結びつけることにより、PDCAサイクルが確実に回る仕組みを整えている。

また、大学全体、学部(学科)・研究科、授業科目という3つのレベルでPDCAを回す仕組みを整えており、それぞれにIR活動により得られたエビデンスに基づく自己点検・評価が行われている。

これらは「京都外国語大学内部質保証に関する方針」として定められており、組織体制も整備されており、内部質保証に関するシステムが整い、適切に運用されていると評価することができる。

今後、内部質保証のさらなる充実を図るために、学部(学科)・研究科レベルや授業レベルでの着実な改善を促し、それを検証できる仕組みを充実させることを期待したい。